

1. 豊中市の取り組み

1.1 ラッピングバスの運行(令和 8 年(2026 年)3 月10日から運行)

- 豊中市では、豊中つばさ公園『ma-zika』の一部開園を記念するとともに、東西軸エリアの魅力発信を目的として、市民参加型コンクールで選定されたデザインを活用したラッピングバスの運行を開始しました。ラッピングバスは令和 8 年(2026 年)3 月 10 日から豊中東西線で運行されており、服部緑地、豊中市立文化芸術センター、ローズ球場、豊中つばさ公園『ma-zika』など、東西軸エリアを代表する施設や風景がデザインされています。
- 本取組は、都市活力部魅力文化創造課が実施する東西軸エリアの魅力発信の一環として実施されたものであり、豊中東西線を活用して東西軸エリアの認知度向上や周遊促進を図ることを目的としています。

● 豊中東西線で運行しているラッピングバス



出典:TOYONAKA ART-BRIDGE ホームページ

【参考】東西軸エリアの魅力発信

豊中市では、東西軸エリアの魅力発信を目的として、服部緑地、豊中市立文化芸術センター、豊中つばさ公園『ma-zika』などのスポットやイベント情報を発信する「TOYONAKA ART-BRIDGE」を運営しています。

東西軸エリアの魅力や見どころについては、右の二次元コードよりご覧いただけます。

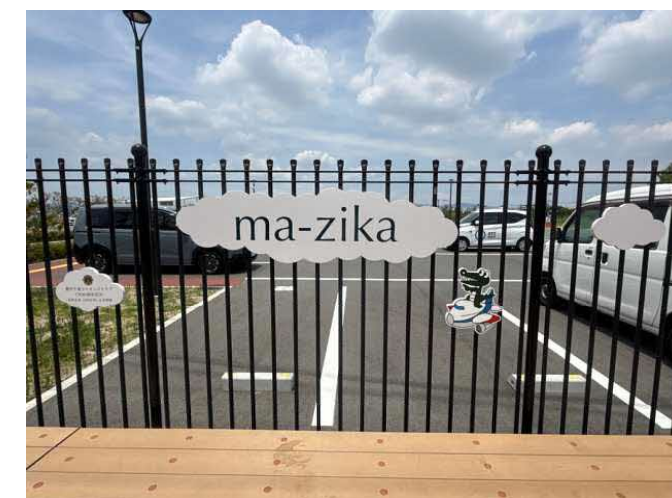
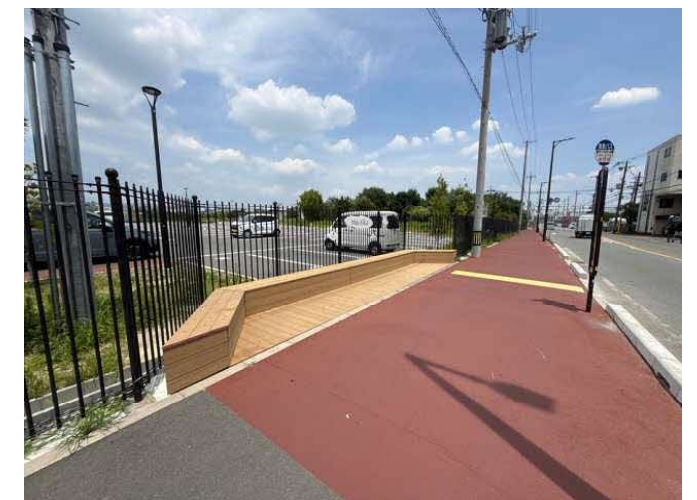
詳しくは
こちらから



1.2 豊中つばさ公園『ma-zika』停留所付近におけるベンチ設置

- 豊中つばさ公園『ma-zika』停留所付近において、豊中千里ライオンズクラブからの寄贈により、ウッドデッキ(ベンチ含む)及びデザインパネルが整備されました。デザインパネルには、豊中つばさ公園『ma-zika』をイメージした飛行機や雲が採用されており、公園利用者がくつろげる憩いの空間の創出が図られています。
- また、豊中つばさ公園『ma-zika』の利用者増加を踏まえ、今後は日よけの整備も予定されています。

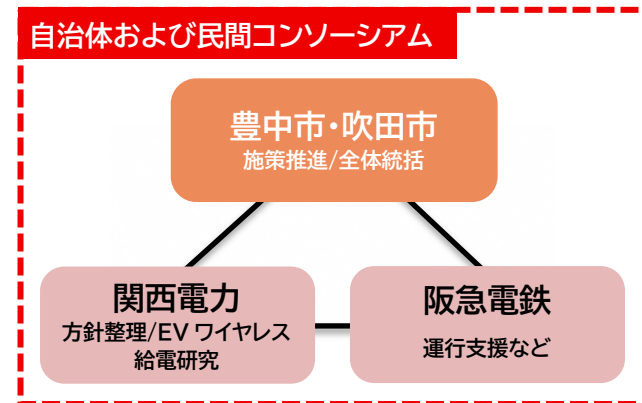
● 豊中つばさ公園『ma-zika』停留所付近に整備されたベンチ及びデザインパネル



2. 豊中市における今後の取組検討について

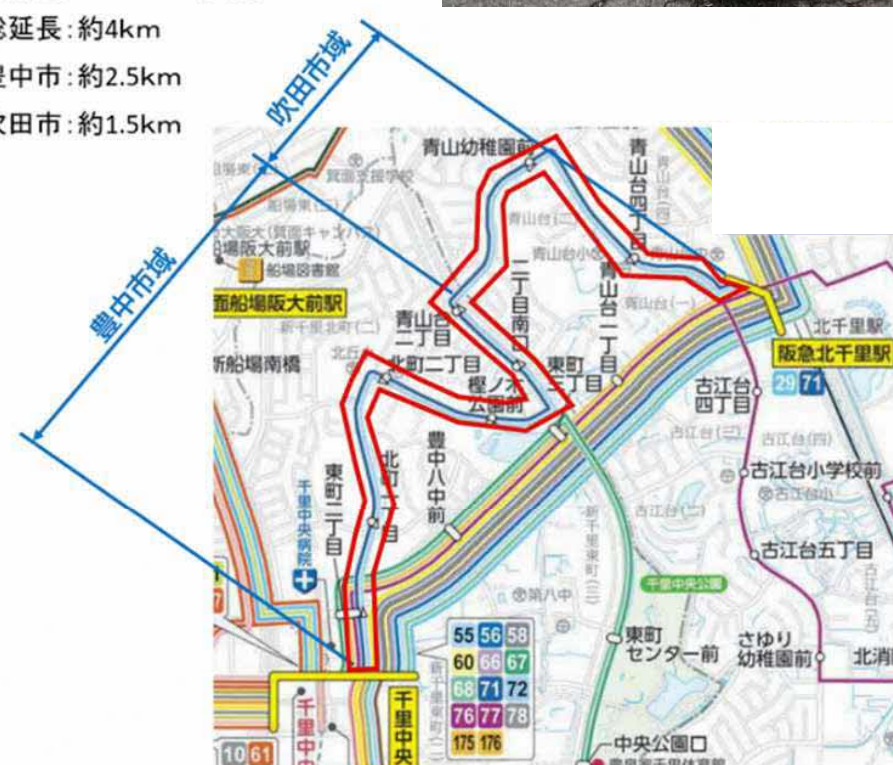
2.1 自動運転の取り組み

- 既存バス路線をフィールドとして、自動運転 EV バスを核とした次世代モビリティを導入し、バス運転士不足の解消や、交通結節点の機能強化、回遊性向上、誰もが移動しやすい生活環境の形成を目標とします。
- 自動運転 EV バスの実証を中心に、将来的な社会実装を見据えた運行の省力化・高度化を進めるため、ワイヤレス給電を含むエネルギー供給のあり方、交通結節点における充電・待機・情報発信機能、デジタル技術を活用した利用者案内や運行管理、防災時も視野に入れたモビリティハブ形成の可能性について検討を進めます。
- 持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築と、再整備が進む千里中央地区・北千里駅前地区の一体的な機能強化を図ることを目的として検討を進めます。



○運行ルート(阪急バス 71系統)

総延長: 約4km
豊中市: 約2.5km
吹田市: 約1.5km



※今後、国庫補助の採択や、市議会での審議が必要です。

2.2 AIオンデマンドの取り組み

- 尼崎市では、令和 7 年度から AI を活用した乗合交通サービス「あま mobi(モビ)」の実証運行を開始し、今年度 8 月からさらにエリアを拡大し、実証実験を継続して実施しています。
- サービスエリアが豊中市西部地域の利倉西地区に隣接し、阪急園田駅にも乗降場所が配置されていることから、阪急園田駅への移動手段の選択肢として活用が期待されるため、本市としても尼崎市と連携した交通支援による西部地域の交通利便性向上を検討していきます。

● 乗合交通サービス「あま mobi(モビ)」のサービス提供エリア

兵庫県尼崎市 2026年8月版

実証運行期間: 2026年8月1日から1月31日まで

あまmobi(モビ)

・無料クーポンを配布します・

9/30までお一人2回まで乗車可能

※アプリ利用者のみ利用可能。
詳細はアプリ「お知らせ」欄にてご案内します。

キャンペーンや最新情報は
WEBをチェック!

運行時間 **10:00~18:00**
(運休日: 12/30, 31, 1/1, 2)

尼崎市サービス提供エリア

サービス提供時間: 朝10時~夜18時
運休日: 12/30, 31, 1/1, 2

※乗合交通サービス「あま mobi(モビ)」ガイドブックをもとに加算

3. バス事業者の取り組み

3.1 「夏バス わくわくキャンペーン 2026」の実施

- 阪急バス株式会社では、バス利用の促進を目的として、夏休み期間中に利用できる子ども向け定期券の販売や、停留所を巡るデジタルスタンプラリーを実施しました。



出典：阪急バス株式会社ホームページ

●夏休み子ども定期券

- 夏休み期間中に利用できる子ども向け定期券
- 阪急バス全線(一部路線を除く)が乗り放題
- 有効期間：2026 年 7 月 18 日(土)～8 月 31 日(月)
- 発売額：1,000 円
- 400 枚限定で発売し、約 1 週間で完売
- 子どもや家族の外出機会創出を目的として実施



※阪急バス株式会社ホームページ資料をもとに加筆

●阪急バスデジタルスタンプラリー

- 停留所を巡るスマートフォンアプリケーションを活用した体験型イベント (※デジタルスタンプラリー「furari」(提供：(株)ワンズ)を活用)
- 商業施設や公園周辺の停留所をチェックポイントとして設定
- 対象停留所は全 19 箇所(大阪府内：9 箇所、兵庫県内：9 箇所、京都府内：1 箇所)
- 豊中市内では、豊中東西線の「豊中つばさ公園『ma-zika』」、「服部緑地西口」の 2 箇所が対象
- 巡回箇所数に応じて阪急バスグッズや図書カードが当たる抽選を実施
- 全 19 箇所達成者にはコンプリート賞の抽選枠も用意
- バスを利用したお出かけ機会の創出を目的として実施

【参考】阪急バスデジタルスタンプラリーチェックポイント停留所一覧

No.	チェックポイントバス停	所在市町	近隣のおでかけスポット
1	服部緑地西口	豊中市	服部緑地公園
2	豊中つばさ公園『ma-zika』	豊中市	大阪国際空港(伊丹空港)発着の飛行機のビュースポット
3	万博記念公園駅	吹田市	万博記念公園、ショッピングモール
4	水月公園前	池田市	水月公園
5	箕面萱野駅	箕面市	箕面萱野駅・ショッピングモール
6	小野原西五丁目	箕面市	カフェや神社
7	ダムパークいばきた前	茨木市	ダムパークいばきた
8	新幹線公園前	摂津市	新幹線公園
9	阪急三番街高速バスターミナル	大阪市	高速バスターミナル
10	つかしん前	尼崎市	ショッピングセンター
11	緑町	芦屋市	谷崎潤一郎記念館、芦屋市立美術博物館
12	阪急西宮北口駅	西宮市	阪急西宮ガーデンズ、芸術文化センター
13	伊丹スカイパーク・上須古	伊丹市	伊丹スカイパーク
14	歌劇場前	宝塚市	宝塚大劇場、手塚治虫記念館
15	キセラ川西／総合医療センター	川西市	キセラ川西せせらぎ公園
16	パークタウン中央	猪名川町	ショッピングセンター
17	有馬温泉(太閤橋)	神戸市	有馬温泉
18	神戸駅南口	神戸市	ハーバーランド・モザイク
19	長岡天満宮前	長岡京市	長岡天満宮

豊中東西線の
2停留所が対象

※阪急バス株式会社ホームページ資料をもとに加筆

●阪急バスデジタルスタンプラリーチェックイン時の様子

○ 服部緑地西口



○ 豊中つばさ公園『ma-zika』



4. 鉄道事業者の取り組み

4.1 北急なつたびスタンプラリーの開催

- 北大阪急行電鉄株式会社では、8000 形「ポールスター号」の営業開始 40 周年を記念し、「北急なつたびスタンプラリー」を開催しました。
- 期間中は北大阪急行の各駅に設置されたスタンプを集めることで 1 つの絵が完成する企画となっており、沿線へのお出かけ促進及び鉄道利用の促進を図る取組となっていました。

●北急なつたびスタンプラリー

- ・北大阪急行 8000 形「ポールスター号」営業開始 40 周年記念企画
 - ・各駅に設置された 5 つのスタンプを集めると 1 つの絵が完成
 - ・開催期間:2026 年 7 月 15 日～8 月 30 日
 - ・完成したスタンプ台紙の提示で参加賞を進呈
 - ・さらに合言葉を伝えると北急オリジナルグッズが当たる抽選会に参加可能
 - ・対象駅:緑地公園駅、桃山台駅、千里中央駅、箕面船場阪大前駅、箕面萱野駅
- ※スタンプ台は各駅改札外に設置

●北急なつたびスタンプラリー開催案内チラシ



出典:北大阪急行電鉄株式会社ホームページ

●開催当時のスタンプ台設置状況

○千里中央駅(中央南改札口外)



○緑地公園駅(南改札口外)



4.2 おさるのジョージ×はんきゅう コラボレーション企画「出発！うきうきジョージトレイン」

- 阪急電鉄では、2026 年に 85 周年を迎える人気キャラクター「おさるのジョージ」とのコラボレーション企画として、「出発！うきうきジョージトレイン」を実施しています。
- ラッピング列車の運行やスタンプラリーの開催、デジタル 1 日乗車券の発売などを通じて、沿線へのお出かけや公共交通利用の促進を図る取組となっています。
- また、本企画にあわせて阪急バスでもラッピングバスの運行や一部停留所の装飾を実施しており、主に茨木エリア及び伊丹・尼崎エリアにおいて展開されています。
- 鉄道とバスが連携して沿線の魅力発信や公共交通利用の促進を図る取組となっています。

●ラッピング列車「おさるのジョージ号」

- ・人気キャラクター「おさるのジョージ」とのコラボレーション企画
- ・神戸線、宝塚線、京都線でラッピング列車を運行
- ・各線 1 編成ずつ、計 3 編成を運行
- ・沿線の観光スポットや名所をモチーフにデザイン
- ・運行期間:2026 年 7 月 31 日～2027 年 2 月 17 日
- ・阪急バスにおいてもラッピングバスの運行や一部停留所の装飾を実施

●スタンプラリー・デジタル 1 日乗車券

- ・阪急沿線 7 箇所を巡るスタンプラリーを開催
- ・スタンプを集めるとオリジナルキーホルダーをプレゼント
- ・抽選でオリジナルクッションが当たる W チャンス賞も実施
- ・阪急電車全線及び阪急バス(一部路線を除く)が乗り放題となるデジタル 1 日乗車券を発売
- ・沿線へのお出かけや公共交通利用の促進を目的として実施

●ラッピング列車 「おさるのジョージ号」



© & © UCS LLC and HC LLC ©Hankyu Corp.

出典:阪急電鉄【公式】X 投稿記事
(2026 年 7 月 31 日投稿)

●「おさるのジョージ×阪急電車」デジタル1日乗車券



© & © UCS LLC and HC LLC ©Hankyu Corp.

※スルッと QRtto におけるデジタル 1 日乗車券購入時の画面

- <発売期間>
8月4日(火)～11月9日(月)
- <発売価格(税込)>
【阪急版】大人 1,400円、小児 700円
【能勢版】大人 1,800円、小児 900円
- <発売場所>
スルッと QRtto Web ページ

4.3 大阪モノレール&北大阪急行エキタグスタンプラリー ～謎解きへの招待状～の開催

- 大阪モノレール株式会社と北大阪急行電鉄株式会社では、駅スタンプアプリ「エキタグ」を活用した「大阪モノレール&北大阪急行エキタグスタンプラリー ～謎解きへの招待状～」を開催しています。
- 対象駅のスタンプを収集するデジタルスタンプラリーに加え、両社が実施するリアル謎解きゲームと連携することで、沿線周遊及び公共交通の利用促進を図る取組となっています。

●エキタグスタンプラリー

- ・スマートフォンアプリケーションの駅スタンプアプリ「エキタグ」を活用したデジタルスタンプラリー
- ・開催期間：2026年8月1日～11月1日
- ・対象駅は6駅(大阪モノレール3駅、北大阪急行電鉄3駅)
- ・対象6駅のスタンプをすべて集めると限定デジタルスタンプをプレゼント
- ・参加費無料
- ・対象駅

大阪モノレール：大阪空港駅、蛍池駅、南茨木駅

北大阪急行電鉄：箕面船場阪大前駅、千里中央駅、桃山台駅

※大阪モノレール株式会社・北大阪急行電鉄株式会社
ニュースリリース(2026年7月24日)



●リアル謎解きゲームとの連携

- ・大阪モノレールの「ナゾもののレール」及び北大阪急行電鉄「ナゾときっぴ 2026【北急編】」の両方に参加し、導き出した<最後の答え>をアンケート欄に入力すると、ここでしか入手できないデジタル3Dフィギュアをプレゼント。

エキタグとは

駅などに設置された専用のNFCタグに、エキタグアプリをダウンロードしたスマートフォンをタッチすることで、設置された場所のスタンプをアプリ内のデジタルスタンプ帳で収集することができるアプリサービスです。

<大阪モノレール・エキタグ設置・18駅>

大阪空港、蛍池、柴原阪大前、少路、千里中央、山田、万博記念公園、宇野辺、南茨木、沢良宜、摂津、南摂津、大日、門真市、公園東口、阪大病院前、豊川、彩都西

<北大阪急行電鉄・エキタグ設置・5駅>

箕面萱野、箕面船場阪大前、千里中央、桃山台、緑地公園

※「エキタグ」および「デジタル駅スタンプ」は、株式会社ジェイアール東日本企画の登録商標です。



エキタグ

リアル謎解きゲームとは

謎解きキット(ナゾもののレール、ナゾときっぴ 2026【北急編】)の情報をもとに、実際に大阪モノレールや北大阪急行電鉄に乗って指示された場所へ行き、その周辺にある情報を見てキットに書かれた謎を解きながら、物語を進めていく体感型のゲームイベントです。年齢や人数を問わず、お楽しみいただけます。



ナゾもののレール



ナゾときっぴ 2026

※大阪モノレール株式会社・北大阪急行電鉄株式会社ニュースリリース(2026年7月24日)